

四旬節第1主日

マルコ 1・12-15

2024.2.18 9:30 ミサ
カトリック高円寺教会
主任司祭 高木健次神父

先週の水曜日、灰の水曜日から四旬節が始まり、今日わたしたちは四旬節第1主日のごミサをお捧げしているわけですが、復活祭を迎えるために心の準備をする、その40日間に入っています。この高円寺教会では四旬節の間、週に一回、金曜日に集まって十字架の道行をするということになっていて、もう一昨日の金曜日から始まっています。

十字架の道行は——多くの方はご存知と思いますけれども——この教会の左右の壁に掲げられています、イエス様が十字架に架かるまでの、その直前の出来事の十四の場面の絵の前でお祈りしながら、それぞれの出来事を黙想してイエスの受難に心を合わせる、そういう一つの信心の形です。勿論、みんなと一緒になくても、ご自分一人でも、またいつでもそれをする事ができるんですけども、高円寺教会では金曜日の11時から——「お知らせ」で確認していただきたいんですけど、3月1日は夜にありますけれども——みんなで行っていますので、ご都合の合う方は是非参加して下さったらいと思います。

この十字架の道行の第六番目の場面は、十字架を担ってゴルゴダの丘に向かっているイエス様、その苦しみの中で、ののしったり嘲ったりする群衆の中から一人のベロニカという女性がイエス様のもとに進み出て、そして布を手渡す。すると、イエス様はその布を受け取ってご自分の血と汗で汚れた顔を拭かれて、またそれを返す、っていう、そういう場面なんです。周りの人々の、そういうイエスを嘲ったりののしったりする、そういうような雰囲気になり込まれることなく、ベロニカはイエス様の苦しみということに心を痛めてというか、何とかしてあげたいという気持ちで——勿論その苦しみを取り除いたり、十字架を代わりに担いであげたりということは出来ませんが、しかし、何とかしてあげたいという気持ちで布を差し出すわけです。相手の苦しみに寄り添うと言いましょか。そのベロニカの勇気と愛のおかげで、そのイエス様をご自分の顔を拭いて返されたその布にイエス様の顔が写しだされていたということなので、ベロニカの愛と勇気のおかげで、後の時代のわたしたちがイエス様がどういうお顔だったのかということを知ることができましたっていう、そういうお話になっています。

勿論これは聖書の中には出てこない。しかし昔から教会の中で大切にされてきた一つの伝承と言うことができます。ベロニカという一人の女性の勇気と愛のおかげで、わたしたちもイエス様のみ顔を知ることができるようになったという、その逸話の中では、そのイエス様のみ顔というのは、物理的に、肉体的にどういう顔だった

のかっていうこと以上に、むしろ、誰かの苦しみの中に、すべての人から見捨てられている、でもその人に寄り添おうとする——その苦しみを取り除いてあげることが出来なくても、でも寄り添おうとする——小さな行いであっても、そこにイエス様のみ顔が表れているのだということをわたしたちに教えてくれていると思います。

今日の福音の中では、荒れ野に四十日間留まったイエス様が、「その間、野獣と一緒におられたが、天使たちが仕えていた」（マルコ 1・13）っていう一行が出てまいります。イエス様の周りにそれを取り囲む野獣たち、十字架に向かうイエス様をののしったり嘲ったり、また無関心に見物している、そういう人々、そういう野獣、しかし、その苦しみに心を寄せるベロニカのような、ある意味で天使たち、仕える者たちもいるということのを思い起こすわけですが、わたしたちの心にもやっぱり野獣がいる、と同時にでも神様に従いたい、イエス様と共にありたいという心もあると思うんです。ベロニカのように誰かの人の苦しみを担おうとする、その促し。その促しに保ち、わたしたちがささやかな行動かもしれないけど何らかの形で他の人を愛そうとするときに、そこに今もこの世においてイエス様のみ顔を表す、その道具となる、その布の一切れとなる。そこに洗礼を通して呼ばれたんだということのを思い起こしたいと思います。

いろいろな形で無関心とか敵意とかが充満しているこの世の中にあって、しかしそうではない、勇気をもってそのような促しとは一線を画し、誰かの苦しみや悲しみに寄り添おうとする、そういう、わたしたちも一人のベロニカとしてこの世にあって希望を灯す者でありたい、その思いを新たにする、それが四旬節の一つのテーマなのではないかと思えます。

今日、新たに洗礼志願者になる方々と共に、わたしたち既に洗礼を受けた者もこの四旬節の間、わたしたちを洗礼の恵みに呼んでくださったイエス様と改めて出会い直す。そして共に歩む。それを通して、この世にあってイエスのみ顔を表す布になっていく。その思いを新たにしながら、このごミサを通して主との一致の恵みを願いたいと思います。

ミサ説教はカトリック高円寺教会ホームページの「ミサ説教」のページにも掲載されています。

PC <http://www.koenji-catholic.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

携帯 <http://www.koenji-catholic.jp/mobile/>